

Dynamic Enterprise AI Solution

<AIRead White Paper>

AIRead Stand-alone

AIRead Standard、Lite、Enterprise、Unlimited

バージョンアップ手順書（v5.0.0～v5.1.1→v5.1.2以降）

2025年2月
(AWP-005-10)



AIとローコード開発を活用し
世の中をより良い世界に

1. はじめに
2. 旧バージョンフォルダのリネーム
3. 新バージョンのインストール
4. ライセンスの適用
5. 旧バージョンのキャッシュの消去
6. 旧バージョンのデータ移行
7. 動作の確認

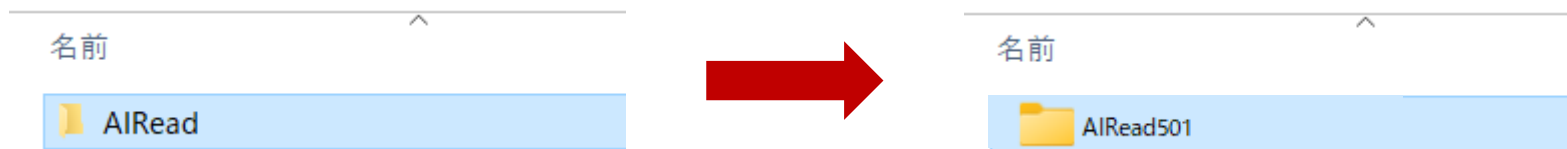
- 本書は「AIRead Ver. 5 .x.x」から「AIRead Ver. 5 最新版」へバージョンアップ手順書を記載した文書です。
- 対象のエディションは、以下の通りです。
「AIRead Stand-alone」、「AIRead Standard」、「AIRead Lite」、「AIRead Enterprise」、「AIRead Unlimited」

2. 旧バージョンフォルダのリネーム

- 旧バージョンのAIReadを退避させます。
- AIReadは、Windowsの環境変数 "AIREAD_HOME" で設定されたフォルダを参照し実行されます。
- この環境変数がバージョンごとに混在することを避けるよう、旧バージョンのAIReadフォルダをリネームし、新バージョンを旧バージョンと同一のフォルダ名でインストールすることで、バージョンアップによる環境変更の影響を最小限にすることができます。

- 手順：

- ① 旧バージョンの**AIReadインストールフォルダ**をリネーム（名前の変更）します。



例) バージョンアップ元が Ver. 5.0.1インストール先は初期値のままの場合

“C:¥AIRead” を “C:¥AIRead**501**” に変更します

3. 新バージョンのインストール

Confidential

- AIRead 新バージョンのインストールを行います。

- 手順：

- ① AIReadのインストールモジュールは、以下のサポートサイトよりダウンロードができます。
(事前登録が必要です)

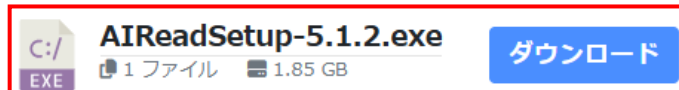
AIRead Downloadサイト (ログイン画面)

URL <https://support.airead.ai/airead-download>

- ② 最新バージョン (ver.5～) の「AIRead on Premise」と手書きモデルをダウンロードします。

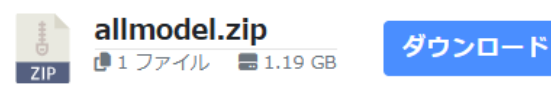
AIRead on Premises インストーラー

AIRead on Premises Ver. 5.1.2



AIRead on Premises 手書きモデル

手書きモデル Ver. 5.0.0以降



- ③ ダウンロードしたAIReadをインストールします。

※詳細は[AIReadマニュアルサイト](#)「[AIRead Install Manual](#)」を参照してください

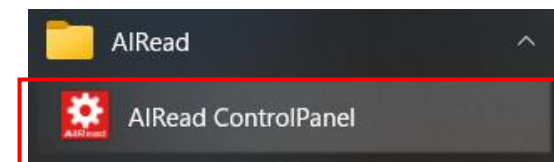
3. 新バージョンのインストール

Confidential

- AIReadライセンスの適用を行います。
- ライセンスの再発行については、AIReadインストールマニュアルの「5.ライセンス申請」をご参照ください。 (<https://manual.airead.ai/installmanual/>)

- 手順：

① Windowsの「スタート」から「AIRead ControlPanel」を起動します。

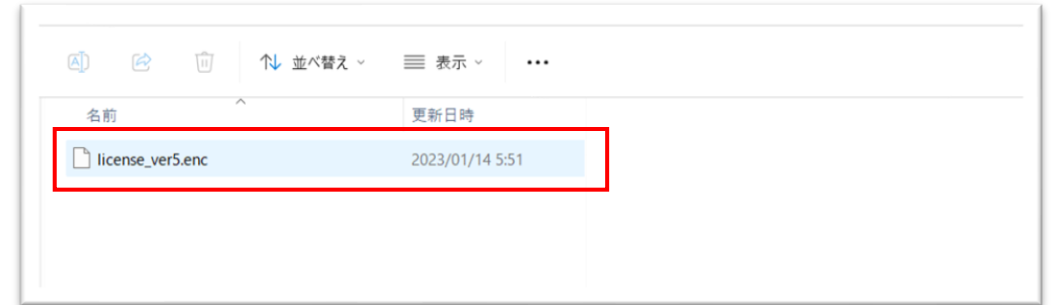


② ライセンス登録画面が起動するので、[選択]ボタンを押下します。



■ 手順（続き）：

③ 取得したver.5の”xxxxx.enc” ファイルを指定します。

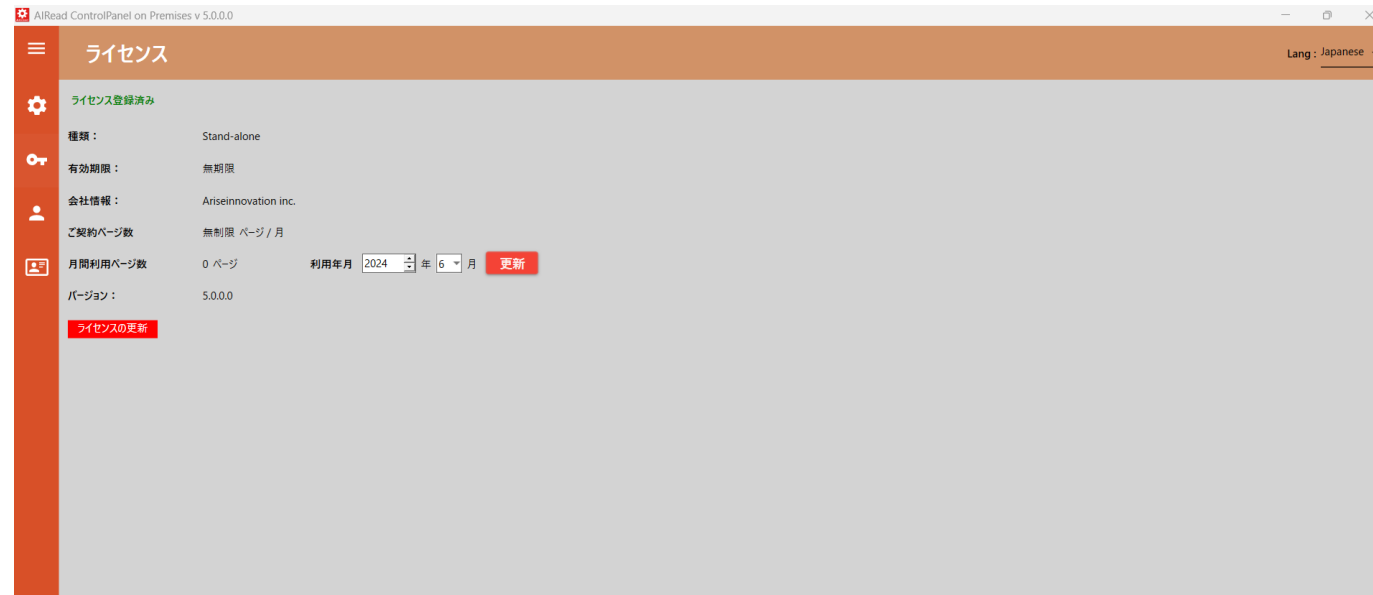


④ 「登録」 ボタンを押下します。



■ 手順（続き）：

⑤ ライセンス登録が完了します。



※ライセンス登録に失敗する場合、改めてライセンス申請を行ってください

詳細は[AIReadマニュアルサイト](#)「[AIRead Install Manual](#)」 - 「5. ライセンス申請」を参照してください

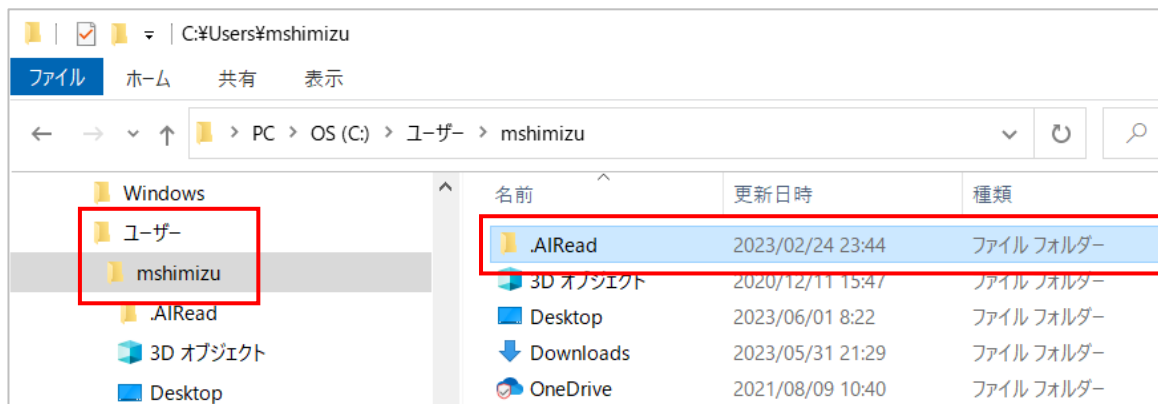
5. 旧バージョンのキャッシュの消去

Confidential

- AIReadは、実行時にキャッシュを作成しています。
- 新バージョン実行の前に、旧バージョンのキャッシュを消去します。

■ 手順：

① Windowsのエクスプローラーから“ユーザ” - “自アカウント名のフォルダ”を開きます。



② フォルダ内にある“.AIRead” フォルダを、**フォルダごと削除**します。

- 旧バージョンで作成した各設定情報を新バージョンの環境にコピーします。

- 手順： ※以下に記述されたフォルダ、ファイルの場所は初期値です。追加・変更がある場合は読み替えてください。

① AIReadフォーム定義（AIRead FormEditor定義）を**フォルダ単位でコピー**します。

- AIRead FormEditor定義の保存フォルダ C:¥AIRead¥AIRead_conf
- AIRead FormEditor定義 上記フォルダに格納されたフォルダ

② AIRead共通設定ファイルを**ファイル単位でコピー**します。

- AIRead 座標指定実行時の共通設定ファイル C:¥AIRead¥AIRead_setting.ini
- AIRead 全文OCR実行時の共通設定ファイル C:¥AIRead¥AIRead_setting_whole.ini

③ 個別読取結果変換設定リストを**ファイル単位でコピー**します。

- 個別読取結果変換設定リストの保存フォルダ C:¥AIRead¥OcrPostProcess
- 個別読取結果変換設定ファイル 上記フォルダに格納された拡張子".tsv"のファイル

- 手順：（続き） ※以下に記述されたフォルダ、ファイルの場所は初期値です。追加・変更がある場合は読み替えてください
- ④ これまでOCRで実行した結果（AIRead Viewer）の履歴を**フォルダごとコピー**し、取り込みを行って下さい。
- AIRead Viewer履歴の保存フォルダ C:¥AIRead¥Viewer¥AIReadViewer¥Result
 - AIRead Viewer履歴 上記フォルダに格納されたフォルダ
- フォルダコピー後、インストールしたAIReadフォルダで下記を実行してください。
- AIRead Viewer履歴の取り込み C:¥AIRead¥scripts¥createDb4Viewer.bat の実行
- ⑤ ユーザ認証設定ファイルをコピーします。
- ユーザ認証設定ファイル C:¥AIRead¥aut¥airead.db
- ※ユーザ認証設定を行っていない場合、コピーは不要です
- ⑥ 個別学習を行ったモデルを**フォルダまたはファイル単位でコピー**します。
- AIReadモデルの保存フォルダ C:¥AIRead¥tessdata
 - 手書きモデル 上記フォルダに格納されたモデル名のフォルダ
 - 活字モデル 拡張子が".traineddata"のファイル
- ※個別学習を行ったモデルがない場合、コピーは不要です
- ⑦ その他、編集・作成したファイルをコピーします。
- AIRead実行 バッチファイル 拡張子が".bat"のファイル
 - AIRead実行 ショートカットファイル 拡張子が".arex"のファイル

7. 動作の確認

- 以上でバージョンアップ作業は完了です。
- 下記の手順を参考に動作確認を実施してください。
- 手順：
 - ① AIRead FormEditor を起動し、任意のフォーム定義を指定することで該当のフォームが開くことを確認します。
 - ② AIRead FormEditor にて、①の状態から左下の[AIRead]ボタンを押下することで、OCRが実行され AIRead Viewer が起動されることを確認します。
 - ③ AIRead Viewer にて、過去の読取結果の履歴と②の結果が一覧に表示されることを確認します。
 - ④ バッチファイル、ショートカットからの起動で、AIReadが期待通り動作することを確認します。



アライズイノベーション株式会社

東京都中央区勝どき3-13-1

Mail : airead_support@ariseinnovation.co.jp

AIRead Official : <https://airead.ai/>

AIRead Support : <https://airead.tech/>

AIRead Manual : <https://manual.airead.ai/>